

中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組みの状況

④ 新販路開拓コンサルティング『WIN-WINネット業務』

【WIN-WINネット業務について】

業務の目的

お取引先事業者と当行が「WIN-WIN」の関係となり、永続的に良好かつ強力なリレーションを構築することを目的としています。

業務の概要

お客さまの売上を増やすために、当行ネットワークを活用して新たな販売見込先への販路開拓を支援し、商談から売上入金金まで見届ける『新販路開拓コンサルティング業務』です。

お客さまのWIN

- ・自社では困難な販路先の開拓を銀行が責任をもってお手伝いすることで、売上増加を支援します。
- ・行員同席による交渉支援に加え、経営改善や事業運営方法のアドバイスも行います。



お客さま 南日本銀行

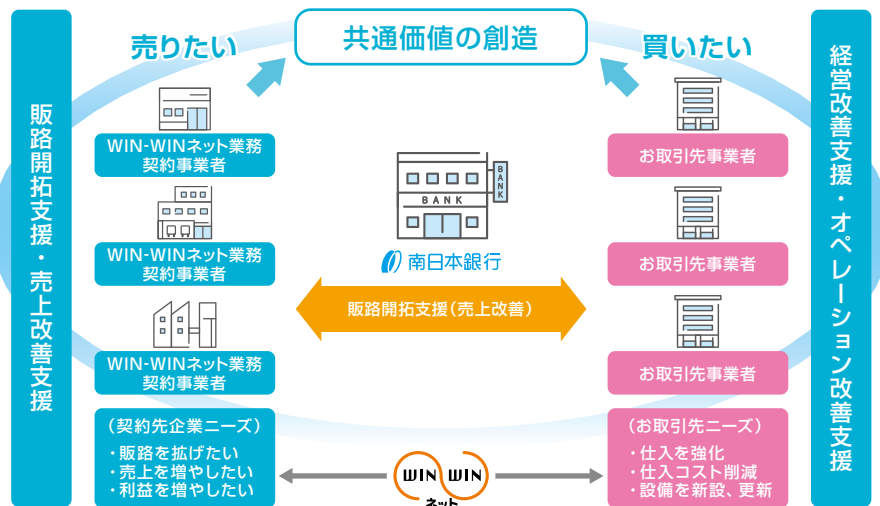
当行のWIN

- ・お客さまの売上増加が収益拡大へつなげることで、当行との中長期的なお取引の継続、拡大へつなげてまいります。
- ・「地域に責任をもつ真の地域金融機関」として、地域経済活性化を下支えることで、当行の持続可能性につなげてまいります。

【WIN-WINネット業務が目指す支援】

地域の厳しい事業環境におかれているお取引先事業者の販路開拓を支援します	【売上改善支援】
「販路開拓支援」だけでなく、お取引先事業者の経営課題解決を支援します	【本業支援】
お取引先事業者の「商品・サービス」を深掘りし、「強みの活用」を支援します	【企業価値向上支援】
継続的な商流創出を実現し、地域経済回復・活性化を支援します	【サステナビリティ支援】

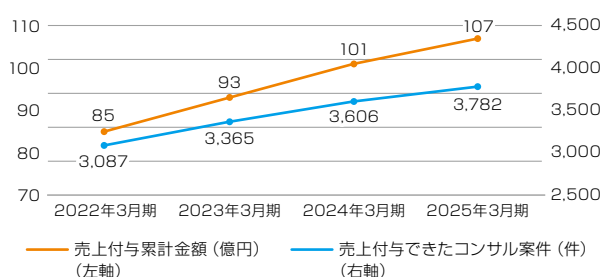
【WIN-WINネット業務の仕組み】



【WIN-WINネット業務契約先およびコンサル案件成約状況】

	2025年3月末
契約先数	822先
売上付与先数	609先
売上付与率	74.1%
	2025年3月末
売上付与累計金額	107億円
売上付与できたコンサル案件	3,782先

※業務開始以降累計



中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組みの状況

④ キャッシュレス決済アプリ「Payどん」事業への参画

当行、鹿児島相互信用金庫ならびに鹿児島信用金庫は、鹿児島銀行開発のQRコード決済アプリ「Payどん」を活用したキャッシュレス事業について、地元4行庫で事業を展開しています。

2025年2月に志布志市が実施した「くらし応援志券」事業に関して、志布志市役所にて合同記者発表を行いました。当行は、「Payどん」を活用して物価高騰の影響を受けている世帯の経済的負担を軽減すると共に、地域の消費喚起・下支えを目的に本事業へ参画しました。

今後も鹿児島市や鹿児島県内自治体とも連携しながら、地元4行庫が協力してデジタル地域振興券事業などに取組むことで、キャッシュレスの一段の普及とともに地域内における資金循環を促進し、地域の更なる経済活性化に取り組んでまいります。



④ 有料職業紹介事業の開始

当行では、地域企業の人材不足や事業承継課題を踏まえ、従来の人材ビジネスマッチングから更に地域企業の人材課題に対して応えるべく、有料職業紹介事業を開始しました。

当行は、今後もお客さまの経営課題やニーズに応えるためのサービスの提供を行い、持続的成長及び発展、地域活性化に向けて取り組んでいきます。



④ 「知的財産活用の支援に関する包括連携協定」の締結

■ 連携の目的

当行とINPIT鹿児島県知財総合支援窓口は、互いの強みや専門性を活かしながら企業における知的財産活用の促進に取組むことで、地域経済活性化に寄与することを目的としています。

■ 連携事項

- (1) 知的財産に関心を有する企業への支援制度の紹介
- (2) 相互の研修およびセミナー等への講師派遣
- (3) 企業における知的財産権の取得や有効活用に関する情報提供、助言及び支援
- (4) その他の相互連携に寄与する事項

当行は、INPIT鹿児島県知財総合支援窓口との連携強化により、「知的財産」の活用支援や事業者の強みを活用した本業支援・課題解決支援を促進し、コンサルティング機能を強化することで、お客さまの持続的成長及び発展と地域経済活性化に取り組んでまいります。



【左から石丸知財活用支援センター長、田中頭取】



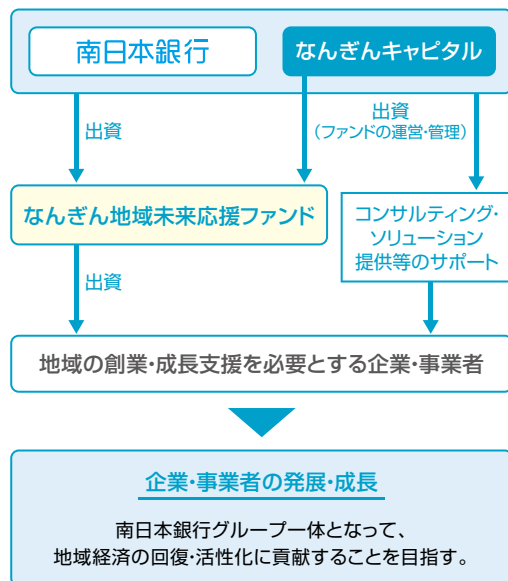
中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組みの状況

① 株式会社なんぎんキャピタルの取組み

2023年4月に、当行100%出資による投資専門子会社「株式会社なんぎんキャピタル」を設立し、該社を無限責任組合員、当行を有限責任組合員とする投資事業有限責任組合「なんぎん地域未来応援ファンド」を設立しています。

当ファンドは、地域経済に寄与する技術やサービスを有するスタートアップ企業等を支援することを目的としており、地域の将来を担う起業家の育成・支援や地域のお客さまのライフステージに応じた投資など、鹿児島県経済への貢献に繋がる企業への投資を行っております。

【運営スキーム】



【第1号ファンドの概要】

名称	なんぎん地域未来応援ファンド投資事業有限責任組合 (略称:なんぎん地域未来応援ファンド)
ファンド総額	5億円
投資対象	地元(鹿児島県)の創業・成長支援の対象となる株式未公開の企業。鹿児島県以外の企業については、原則、株式会社南日本銀行の営業管轄区域の企業を対象とする。
目的	創業・成長支援を必要とする企業(事業者)への投資を通じて、地域経済の回復・活性化に貢献していくことを目指す。
存続期間	10年間

【投資先】

企業名	AMI株式会社	iCUREX株式会社	ファーマーズサポート株式会社
投資実行日	2024年5月28日	2024年10月11日	2025年4月28日

② 飲食事業者向け「価格転嫁セミナー」の開催

■開催の目的

原材料価格高騰に伴い、利益確保に課題を抱える飲食事業者向けに、スムーズな価格転嫁とメニューの付加価値の上げ方について学んでいただく機会を設け、事業の継続、発展につなげることを目的に、鹿児島県よろず支援拠点のコーディネーターを講師として招聘し、「価格転嫁セミナー」を開催しました。

■開催内容

日 時: 2025年1月22日(水)
場 所: markMEIZAN[マークメイザン] 鹿児島市名山洞
講 師: 鹿児島県よろず支援拠点コーディネーター
参加事業者: 18事業者(24名)
事業エリア: 鹿児島市、霧島市、伊佐市、鹿屋市、南さつま市

セミナー内容

- 価格転嫁の適切な時期
- 商品(メニュー)別の価格の引上げ率
- 提供メニューの付加価値の上げ方(調理実演)
- 参加事業者による「成功・失敗談」の事例紹介
- よろず支援拠点コーディネーターとの対話

当行は、原価抑制、利益率の改善、付加価値の上げ方など、事業者の経営課題に対し、原材料事業者の紹介や、課題解決を起点とした販路開拓支援、本業支援に取り組んでまいります。



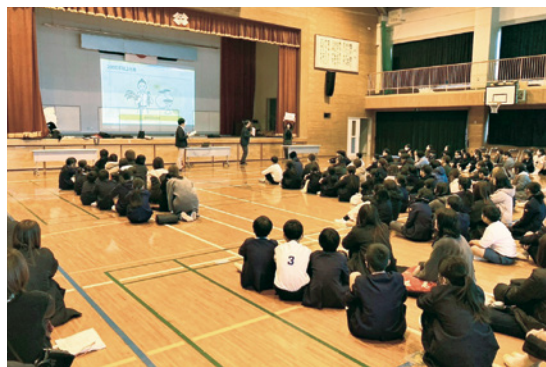
中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組みの状況

⑧ 地域の金融リテラシー向上に向けた「金融経済教育」セミナーの開催

当行は、県内の小中高大学の学生や保護者、お取引先事業者の従業員等に向けて、地域経済における金融の役割などについて「金融経済教育」セミナーを開催しています。

これまで開催したセミナーの主な内容については、外部講師を招いた講座や行員が講師となって、金融や資産運用の基礎知識、地域金融機関の役割や銀行業務内容の紹介などを行っています。

当行は、地域金融機関として、地域の金融リテラシーの向上に向けた取組みを継続し、地域経済の活性化に貢献できるよう積極的な活動を行ってまいります。



【「金融経済教育」セミナーの開催】

⑨ なんぎんビジネスセミナーの開催

当行は、お取引先企業の新入社員および若手社員の皆さまを対象に、社会人として必要なビジネスマナーの習得を目的とした「なんぎんビジネスセミナー」を毎年開催しています。

本セミナーは、『魅力学～魅力ある人財～』をテーマに、基本的なビジネスマナーに加えて、魅力的な人財として成長するために必要なスキルや考え方を学んでいただく機会を提供しています。

今後も本セミナー等を通じて、地域における若手社員の人材育成に貢献し、地域経済の活性化に努めてまいります。



【なんぎんビジネスセミナーの開催】